

COVID-19 の影響による 2022 年度 (今年末申請) の継続申請の対応について

経皮的 ASD・PDA 閉鎖術認定術者の皆様

平素、JCIC-CVIT 教育委員会の活動にご協力いただきありがとうございます。

新型コロナウイルスの影響が 2020 年から 2021 年 7 月現在も経皮的 ASD・PDA 閉鎖術などのカテーテル治療も大きな影響を及ぼしています。一方、前回の規約の改訂で 3 年間の認定期間になり、多くの施設・術者で今年度末(2022 年 3 月)に認定期限を迎えることになり、今年末には多くの施設・術者が継続申請をすることが必要になります。

JCIC-CVIT 教育委員会では、COVID-19 の影響で、治療の予定が延期や中止となっている施設があることなどから、2022 年度継続申請の特例として申請に必要な経験数(手術、カテーテル治療、TEE)を満たさなくても経皮的 ASD・PDA 閉鎖術を行う体制が整っていることを条件に原則として承認することになりました。

なお、新規申請に関して変更はありません。

規約に以下の附則を追加します。

附則

2021 年度の継続施設申請および継続術者申請において、心臓手術、カテーテルインターベンション、先天性心疾患のカテーテル、経食道エコー(または心腔内エコー)の症例数を審査の対象としない。

規約どおり継続申請は必要ですので 12 月 10 日までに必要書類を事務局にお送りください。継続施設の認定料 3 万円が必要になります。術者の継続認定には費用はかかりません。

認定期間が 2022 年 4 月以降の施設・術者は継続申請ではなく年次報告書の提出をお願いします。また、施設の認定期間と術者の認定期間が違う場合がありますのでご注意ください。

ご不明な点があれば、事務局にメールでお問い合わせください。

2021 年 7 月 1 日

JCIC-CVIT 教育委員会委員長
杉山 央